

## 令和5年度市民文化表彰の決定について

### ～黒澤 恒平 氏と谷口 隆良 氏を表彰～

今年度の市民文化表彰の受賞者を黒澤 恒平 氏、谷口 隆良 氏に決定しましたのでお知らせします。

市民文化表彰の受賞者は昭和49年以降、48名と1組になります。

#### 1 市民文化表彰とは

市民であって本市の公共の福祉の増進、文化の向上又はスポーツの振興に寄与し、その功績が特に顕著と認められる方に対して行う表彰です。

#### 2 受賞者について

くろさわ こうへい  
黒澤 恒平 氏（南区松が枝町在住）

多年にわたり医師として産婦人科医療の推進と地域住民の母子保健の向上に尽力されるとともに、市医師会会長として本市の救急医療体制の拡充や医療従事者の養成に貢献されるなど、市民文化の進展に貢献されました。

たにぐち たかよし  
谷口 隆良 氏（南区東林間在住）

多年にわたり弁護士として市民の司法サービスの充実に尽力されるとともに、横浜弁護士会相模原支部長や市人事委員会委員長として本市の法曹界の発展及び行政の推進に貢献されるなど、市民文化の進展に貢献されました。

#### 3 表彰状、市民文化章等の贈呈について

日 時 11月20日(月) 午後1時45分から

場 所 市役所本館2階特別応接室

問い合わせ

秘書課 鈴木

TEL 042-754-1111 (内線)2122

## 市民文化表彰受賞者 黒澤 恒平 氏 プロフィール

- 昭和15年3月7日生まれ
- 平成 3年：市長表彰（保健衛生功劳）
- 平成12年：社会福祉法人恩賜財団母子愛育会会長表彰（母子保健功劳）
- 平成18年：日本公衆衛生協会会長表彰（公衆衛生事業功劳）
- 平成19年：県知事表彰（保健衛生功劳）
- 平成20年：厚生労働大臣表彰（母子保健家族計画事業功劳）
- 平成23年：都道府県医療功劳賞（読売新聞社主催）
- 平成24年：県知事表彰（救急医療功劳）
- 平成25年：県知事表彰（県民功劳）
- 平成26年：かながわレッドリボン賞（県エイズ対策推進協議会会長表彰）
- 平成26年：神奈川県産科婦人科医会会長表彰（産科医療に貢献）
- 平成29年：旭日双光章

昭和51年～令和 5年	黒沢産婦人科医院 院長
平成 5年～平成 7年	社団法人相模原市医師会 理事
平成 9年～平成17年	社団法人相模原市医師会 常任理事 ※常任理事制廃止後は理事
平成 9年～平成21年	市思春期保健担当者連絡会 副委員長
平成10年～平成21年	市母子保健事業推進協議会 会長
平成17年～平成21年	社団法人相模原市医師会 副会長 市予防接種問題委員会 委員長
平成19年～平成20年	市医療対策協議会（産婦人科医療対策） 委員
平成21年～平成27年	一般社団法人相模原市医師会 会長 市北地区メディカルセンター整備検討委員会 委員長 市学校保健会 会長
平成25年～平成27年	相模医師会連合会 副会長
平成27年～平成29年	一般社団法人相模原市医師会 理事

<略歴> 令和5年9月1日時点

## 市民文化表彰受賞者 谷口 隆良 氏 プロフィール

- 昭和19年9月25日生まれ
- 平成20年：横浜弁護士会会長表彰（在会35年）
- 平成27年：総務大臣表彰（永年勤続委員）
- 令和 元年：自治功勞表彰
- 令和 4年：旭日双光章

昭和44年	司法試験合格（第24期）
昭和45年	早稲田大学第一法部卒業 第24期司法修習開始
昭和47年	第24期司法修習終了
昭和60年～昭和62年	関東弁護士連合会人権擁護委員会 副委員長
昭和62年～昭和63年	横浜弁護士会 副会長
平成 3年～平成 5年	横浜弁護士会広報委員会 委員長
平成 6年～平成 8年	横浜弁護士会相模原支部 支部長
平成10年～平成15年	市個人情報保護審議会 副会長
平成15年～平成23年	学校法人麻布獣医学園 評議員
平成16年～平成22年	市公平委員会 委員長
平成17年～平成23年	横浜弁護士会国際交流委員会 委員長
平成18年～平成28年	学校法人麻布獣医学園 理事
平成22年～令和 4年	市人事委員会 委員長
平成25年～令和 2年	学校法人早稲田大学 商議員

<略歴> 令和5年9月1日時点